

万が一に備えよう

命を守る封筒

救急袋をご存知ですか？

救急袋とは？

救急車を呼んだ際、かけつけた救急隊に本人の情報（薬や緊急連絡先など）を適切に伝え、救急隊が迅速な処置を手助けする封筒です。お薬の説明書などを入れ、自身の情報を記入して玄関など目につきやすい場所に掲示します。黄色い目立つ封筒で、救急隊員が確認し迅速に対応します。

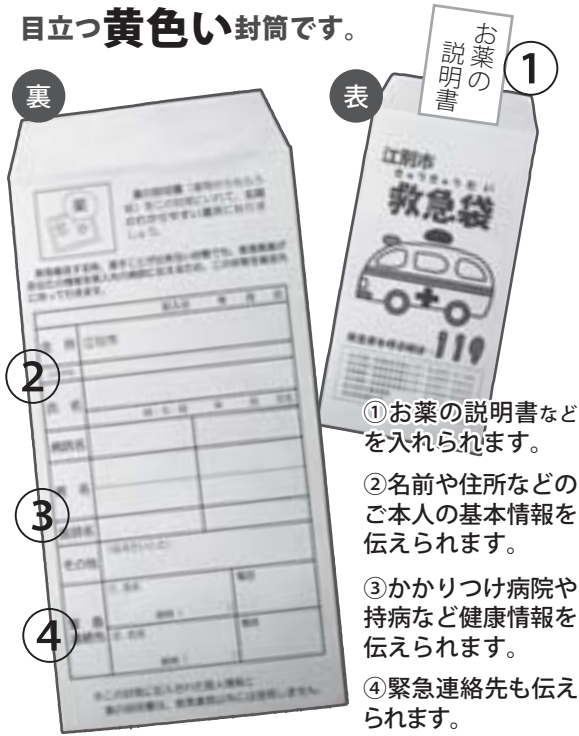
【配布場所・詳細】江別第一・江別第二・野幌第一・大麻第

一地域包括支援センター（27ページ）または介護保険課 ☎ 381・1067



高齢者や障がい者、そのご家族の方へ

目立つ黄色い封筒です。



①お薬の説明書などを入れられます。

②名前や住所などのご本人の基本情報を伝えられます。

③かかりつけ病院や持病など健康情報を伝えられます。

④緊急連絡先も伝えられます。

※玄関など目につく場所に置いてください。
※個人情報は救急処置にのみ使用します。

救急隊員より 救急袋があると こんなときに助かりました

★意識がなく、話ができない場合に、救急袋でお名前・持病などを確認。すぐに最適な病院へ！

★薬の詳細情報など、家族でも把握しきれない情報がすぐに分かり、より適切な処置を行えました。

認知症高齢者の見守りに！

●GPS付き端末の貸出し

高齢者の現在位置を検索



できる機器を貸し出します。徘徊症状などで行方が分からなくなった場合に、位置情報センターに電話するとおおよその位置を教えてください。対象／市内に住む65歳以上の認知症高齢者と同居する家族
利用料／1260円（月額）。

【申込・詳細】介護保険課高齢福祉係 ☎ 381・1067

●「SOSネット」の活用を

「SOSネットワークシステム」は、行方不明者をすみやかに発見するシステムです。

SOSネット利用の連絡を受けた江別警察署が、捜索協力関係機関（JR、バス会社、タクシース会社、郵便局など）へ不明者の情報を提供します。

手続きは電話で、江別警察署（☎ 382・0110）に連絡する際に、次の情報を伝えてください。①連絡者の氏名と連絡先、②行方不明者の氏名・生年月日・住所、体格や服装

市民向け講座のご案内

介護予防サポーター養成講座

介護予防に自ら取り組み、地域の人に普及・支援する市民サポーターとして活動してくれる方を養成する講座です。
日時／①1月22日(水)、29日(水)、②2月5日(水)。9時30分～12時。会場／①野幌公民館、②市役所。対象／3日間受講できる方。先着20名。

【申込・詳細】介護保険課 ☎ 381-1067 または各地域包括支援センター（27ページ）。



赤十字健康生活支援講習 災害時の高齢者生活支援講習

被災による高齢者の避難所生活が発生した場合に、高齢者自身、家族、地域の方やボランティア活動をする方に役立つ知識や技術を習得します。
日時／1月22日(水)14時～16時。会場／総合社会福祉センター（錦町14-87）。持ち物／フェイスタオル2枚、ビニール袋1枚、ふろしき2枚。

【申込・詳細】1月14日までに日本赤十字社江別市地区事務局（福祉課地域福祉係内） ☎ 381-1031 へ電話で申し込み。先着20名。

消防署からのお知らせ

導入から35年、消防団車両としては18年ぶり 消防ポンプ自動車が新しくなりました

野幌分団に新しい消防ポンプ車を配置し、災害対応力をより強固にしました。勢いよく水を出せる高性能ポンプや、持ち運び可能な小型動力ポンプを搭載。消火栓や河川などから送水が容易になったほか、6人が乗車でき、有事の際も幅広く対応できます。また、排気ガス規制にも適合。環境に配慮した車両になっています。

【詳細】消防本部警防課 ☎ 382-5431



江別市消防団は市民の安心・安全を守るため、今後も訓練に励み、地域に根差した活動を行います！

などの特徴、③不明になった日時や場所
○皆さんも捜索にご協力を
季節違いの服装や落ち着かないなど、様子が気になる方

を見かけたら、警察へ連絡してください。
【詳細】介護保険課 ☎ 381・1067 または各地域包括支援センター（27ページ）へ。